

〈2022〉 第63回 新象展 出品規定



●搬入日 2022年5月26日(木)11:00~16:00
●受付場所 東京都美術館内<新象展受付>(地下3階)
●会期・会場 2022年5月29日(日)~6月4日(土)
東京都美術館(上野公園内)

主 旨 新象展は、新しい自由な芸術活動を理想とし、最も大胆な実験・研究の成果を発表する場としての公募展です。マンネリ化を排し、既成概念や自己規制にとらわれる事なく、柔軟性のある探究心によって、この実現へ緊張をもち続けたいと願っています。

●出品種目：平面、立体、映像等、未発表の作品である事。(東京都美術館の指導に合わないものは除く)尚、会場に於いて設定、又は組み立てを必要とする作品は、搬入時間内に必ず本人が設定、組み立てること。※壁面及び床面等を汚すもの、ガムテープ等粘着性のあるものの使用禁止。また、地震などの耐震性を十分に考慮した作品(設置)であること。

●WEB 審査：2022年第63回新象展では、一般出品者の入選、落選はWEB 審査によって決定する。
WEB 審査は無料。入選作を搬入する際、規定の出品料を支払うこと。
出品希望者は、出品予定の作品画像データと右記の情報をメールにて
info@shinshoten.com に送信。
メールでの応募が難しい場合は、作品写真と右記の情報を新象作家協会事務所まで郵送。

1・氏名	6・住所
2・ふりがな	7・電話番号・携帯電話番号
3・題名	8・メールアドレス
4・作品種別(平面・立体・映像作品など)	9・生年月日(年齢確認のため)
5・大きさ	

メール、郵送とも4月28日(木)必着とする。

●入選発表：WEB 審査後、メール、郵送にて出品者に通知する。電話での問い合わせには応じない。

●出 品 料：出品料は1人3点まで10,000円。1点増すごとに2,000円(会員・準会員は無料、一般出品者のうち、35歳以下 無料)

●搬 入：出品作品は、それぞれ陳列に適当な装置をし、本会指定の出品票に題名、氏名、住所を明記し、作品裏面には所定の貼付票を右側中央附近に貼り、美術館指定の搬入口より地下3階<新象展受付>に搬入のこと。美術館内の移動に耐えられる構造、強度を持たせること。搬入時に受付番号を作品裏面にチョークで記入するため、問題がある場合は裏面にA4程度の紙を貼ること。

●大 き さ：制限を設けませんが、平面作品で幅4m、立体作品で高さ2m、面積4㎡(平方メートル)を超えるものは、事前に事務所まで連絡して許可を得る。また立体作品の重量は1,000kg《㎡(平方メートル)につき270kg以内(東京都美術館の指導による)》以内とする。また、台座を用意すること。動植物および土などは、燻蒸した上、使用すること。(美術館規定参照)

●自己搬入：個人搬入者の作品は開梱した状態で搬入のこと。また、包装資材等は館内に放置しないで必ず持ち帰ること。

●組み立て：会場組み立てをする作品は陳列日(5月28日)9:30~12:30までに本人が行なう。最終日(6月4日)は14:00~16:00までに本人が撤去する。

●搬 出：搬入受付と同じ、美術館内地下3階<新象展受付>。6月5日(10:00~14:00)に作品受付証と引き換えに搬出のこと。指定日以外の搬出については、当会は責任をもたない。作品売約の際は、その価格の2割を本会に納めるものとする。以上に反する場合に生ずる事故その他すべて不可抗力の事故については、本会はその責を負わない。

●審 査：審査には本協会会員があたり、優秀作品に対して協会賞、展賞、奨励賞、佳作賞、スポンサー賞を授与する。

●ご不明な点は右記へどうぞ 新象作家協会事務所 〒271-0064 千葉県松戸市上本郷1416-9(岩崎秀太方) TEL 090-8444-3176 FAX 047-369-2486
◎展覧会会期中 東京都美術館内 TEL 03(3823)6921(代)

■2022年第63回新象展では、35歳以下の方は出品無料です。
若き表現者の皆様、東京都美術館に作品を
展示してみませんか。

※35歳以下の方は、搬入時に免許証や保険証など、
年齢の証明できるもののコピーを添付してください。

■2022年第63回新象展では、小品室を設けます。
公募展は100号ぐらいの作品でないと、と躊躇されている
表現者の皆様、新象展なら大丈夫です。
小品室には30号以下の作品を展示します。